



# AB ホテル

東証スタンダード

6565

業種: レジャー&amp;アミューズメント

三田証券株式会社

調査部長 チーフアナリスト

清水 純一

jshimizu@mitasec.com

## 22/3 期営業利益はガイダンス及び当社予想を上回る

## アップデート

### 22/3 期営業利益は 9.59 億円。ガイダンス及び当社予想を上回る

5月10日、AB ホテル(6565、同社)は22/3期決算を発表。売上高は63.45億円(前期比33.9%増)、営業利益9.59億円(同2063.3%増)、OPM15.1%。通期ガイダンス(売上高64億円、営業利益9億円)に対する達成率は、売上高99%、営業利益107%。三田証券(当社)予想(売上高63.37億円、営業利益9.29億円、OPM14.7%)を若干上回った。

既存店(27店舗)の平均客室稼働率は85.3%(YoY+17.7ppt)。4Q末の店舗数は32店舗(前期末比1店舗増)。出店は1Qの1店舗のみ。

4Q(1-3月)業績は、売上高16.22億円(前年同期比31.8%増、3Q比10.9%減)、営業利益2.92億円(前年同期は-0.34億円の赤字、3Q比37.5%減)、営業利益率18.0%(前年同期は-2.7%、3Qは25.6%)。4Qはまん延防止等重点措置の対象地域が多かった。

### 23/3 期営業利益ガイダンスは 25%増益の 12 億円。好印象

同社が発表した23/3期通期ガイダンスは、売上高70億円(前期比10.3%増)、営業利益12億円(同25.1%増)、OPM17.1%。当社予想(売上高70.66億円、営業利益14.95億円、OPM21.2%)よりもやや保守的だが、市場に対して好印象を与えるだろう。

1Hガイダンスは、売上高33.48億円(前期比15.4%増)、営業利益4.70億円(同134.3%増)、OPM14.0%。

### 出店再開

なお、同社は2022年4月にABホテル安城(愛知県)をグランドオープン済み。また、2023年7月にABホテル関(岐阜県)を新規出店すると発表済みである。

レーティング及び目標株価の根拠については、2022年3月22日付レポートをご参照下さい。

レーティング

Buy

目標株価(円)	1,600
株価(円)(5/10)	1,276
時価総額(十億円)	18.1

変更の有無

レーティング	なし
目標株価	なし
業績予想	なし

株価推移(円)



出所: Bloomberg Finance LP

業績推移

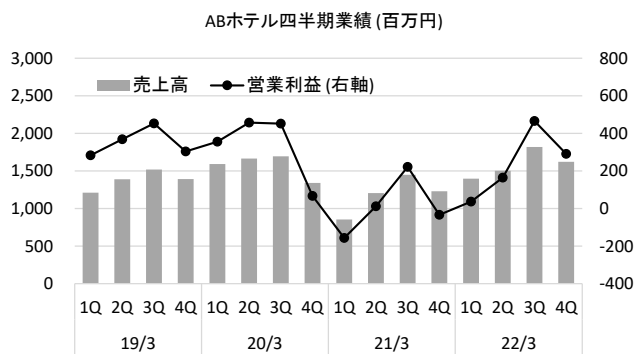
	20/3	21/3	22/3予	23/3予	24/3予	
売上高	十億円	6.3	4.7	6.3	7.1	7.7
営業利益	十億円	1.3	0.0	0.9	1.5	2.0
経常利益	十億円	1.3	0.0	0.9	1.4	1.9
当期純利益	十億円	0.9	0.0	0.5	0.9	1.2
EPS	円	62.9	0.7	35.9	63.0	84.5
BPS	円	427.7	422.4	455.2	512.2	588.7
DPS	円	6.0	1.0	3.0	6.0	8.0
PER	倍	14.4	1,620.1	35.0	19.9	14.8
PBR	倍	2.1	2.7	2.8	2.4	2.1
配当利回り	%	0.7	0.1	0.2	0.5	0.6
ROA	%	4.9	0.1	2.5	4.3	5.4
ROE	%	15.7	0.2	8.2	13.0	15.4

出所: 会社資料、三田証券

会社概要

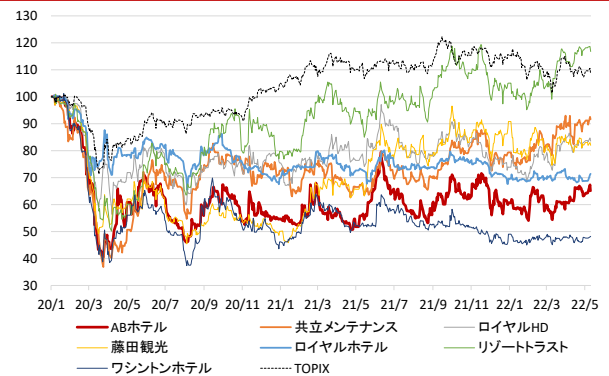
ABホテルは愛知県に本拠地を置き、「ABホテル」ブランドの宿泊特化型ビジネスホテルを営む。店舗数は32店舗(2022年3月末)。店舗の設計段階に積極的に関わることで初期投資を抑制し、フロント業務に業務委託方式を取り入れることで低コストオペレーションを実現している。東祥(8920)の連結子会社。

図表: 四半期業績



出所: 会社資料、三田証券

図表: ホテル業者株価推移



出所: Bloomberg Finance LP 資料、三田証券

図表: ホテル業者のバリュエーション比較

会社名	ティッカー	株価 5/9	時価総額 10億円	PER				PBR	EV/EBITDA		EV/売上高		ROE	売上成長率		EBITDAマージン	配当利回り	1か月 騰落率	3か月 騰落率	1年 騰落率
				前期	直近12か月	今期予	来期予		前期	来期予	直近12か月	直近12か月		直近12か月	今期予					
リゾートトラ	4681	2,167	227.1	NA	NA	33.0	28.8	2.1	11.2	1.7	-9.5	-6.0	-1.5	1.4	1.4	7.0	23.3			
ワシントンホテル	4691	653	7.9	NA	NA	NA	NA	2.1	NA	NA	-79.4	-2.1	-52.9	NA	0.5	-0.6	-9.7			
アメイズ	6076	833	12.3	32.5	17.6	NA	NA	1.0	NA	NA	6.3	16.5	22.1	NA	5.5	-3.1	-6.6			
グリーンズ	6547	622	8.0	NA	NA	NA	NA	5.5	NA	0.6	-385.9	25.2	-34.1	0.0	3.3	25.8	4.7			
<b>ABホテル</b> (TP 1,600 Buy)	<b>6565</b>	<b>1,283</b>	<b>17.8</b>	<b>1,807.0</b>	<b>55.1</b>	<b>44.4</b>	<b>21.6</b>	<b>2.8</b>	<b>NA</b>	<b>3.8</b>	<b>5.3</b>	<b>22.8</b>	<b>23.4</b>	<b>0.3</b>	<b>3.4</b>	<b>-2.6</b>	<b>13.9</b>			
ロイヤルHD	8179	2,075	99.2	NA	NA	107.8	37.0	3.1	14.1	1.3	-11.8	-0.6	-0.3	0.4	2.2	3.4	3.7			
共立メンテ	9616	4,775	176.5	NA	NA	70,220.6	45.9	2.7	23.5	1.8	-12.0	5.5	-3.0	0.4	1.5	2.6	27.3			
帝国ホテル	9708	1,819	107.5	NA	NA	NA	98.3	2.6	15.5	1.6	-21.1	-2.5	-19.4	0.2	0.9	-0.3	-4.7			
ロイヤルホテル	9713	1,173	11.8	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	-19.5	NA	0.2	-1.8	-3.8			
藤田観	9722	2,325	27.2	2.2	2.2	NA	NA	2.0	15.3	1.2	168.7	6.7	77.6	0.0	-3.2	-9.3	14.9			
京都ホテル	9723	620	7.3	NA	NA	NA	NA	140.2	NA	NA	-177.6	10.9	7.4	NA	2.7	-0.5	-1.1			
平均				613.9	25.0	17,601.4	46.3	16.4	15.9	1.7	-51.7	5.2	-0.6	0.4	1.7	1.9	5.6			

出所: Bloomberg Finance LP 資料、三田証券

注: 予想値は Bloomberg コンセンサスペース

## 留意事項

### 【アナリストによる証明】

本レポートに示された有価証券や発行体に関する見解は、本レポートの表紙に記載されたアナリスト個人の見解を正確に反映したものであることをここに証明します。また、当該アナリストは、直接間接を問わず、本レポートで特定の見解を表明することに対して報酬を受領していないこと、また、報酬の受領を約していないことをここに証明します。

### 【目標株価及びレーティングについて】

レーティングの定義は以下の通りです。

目標株価及びレーティングの対象期間は今後 12 カ月程度です。

Buy：目標株価設定・変更時において予想するトータルリターン（目標株価の株価からの乖離率＋予想配当利回り）が+15%以上と判断する銘柄。

Hold：目標株価設定・変更時において予想するトータルリターン（目標株価の株価からの乖離率＋予想配当利回り）が-15%から+15%の間にあると判断する銘柄。

Sell：目標株価設定・変更時において予想するトータルリターン（目標株価の株価からの乖離率＋予想配当利回り）が-15%以下と判断する銘柄。

RS：一時的に目標株価及びレーティングを停止した銘柄。

NR：目標株価又はレーティングを付与しない銘柄。

### 【利益相反関係の可能性について】

三田証券株式会社及びその関連会社は、本レポートに記載された企業に対して投資銀行業務に関するサービスを提供する等、同企業と取引を行なっている、又は今後行なう可能性があります。したがって、本レポートを閲覧される投資家の皆さまは、本レポートの客観性に影響を与える利益相反関係が当社に発生する可能性があることを予めご了承ください。三田証券株式会社は、本レポートに掲載されている銘柄の株式について、今後保有し、又は売買する可能性があります。また、三田証券株式会社は、本レポートで示される投資判断や見解と相反する又は整合しない態様で、自己において売り又は買いのポジションを有する可能性があります。本レポートはあくまでも投資判断の参考のための一つの要素としてご参照ください。

### 【重要な開示事項】

1. 三田証券株式会社は、本レポートの対象会社と親会社、子会社、関連会社または関係会社の関係にあります：該当なし
2. 三田証券株式会社の役員は、本レポートの対象会社の役員を兼任しています：該当なし
3. 三田証券株式会社は、本レポートの対象会社の発行済み普通株式等総数の5%以上を保有しています（前月末時点）：該当なし
4. 三田証券株式会社は、本レポートの対象会社の有価証券の募集または売出し等に際し、過去 12 カ月間に主幹事会社または共同主幹事会社を務めました：該当なし
5. 本レポートの表紙に記載されたアナリストは、本調査レポートの対象会社の役員、顧問に就任しています：該当なし
6. 本レポートの表紙に記載されたアナリストの家族は、本調査レポートの対象会社の役員、顧問に就任しています：該当なし
7. 本レポートの表紙に記載されたアナリストまたはその家族は、本調査レポートの対象会社の有価証券（普通株式、社債、転換社債型新株予約権付社債など）を保有しています：該当なし

### 【その他の留意事項】

本レポートの内容・記述は、一般に入手可能な公開情報に基づき、アナリストの取材により必要な補充を加え作成されたものです。本レポートの作成者は、インサイダー情報の使用はもとより、当該情報を入手することも禁じられています。本レポートに含まれる情報は、正確かつ信頼できると考えられていますが、その正確性が客観的に検証されているものではありません。本レポートは投資家が必要とする全ての情報を含むことを意図したものではありません。本レポートに含まれる情報は、金融市場や経済環境の変化等のために、最新のものではなくなる可能性があります。本レポート内で直接又は間接的に取り上げられている株式は、株価の変動や発行体の経営・財務状況の変化、金利・為替の変動等の要因により、投資元本を割り込むリスクがあります。過去のパフォーマンスは将来のパフォーマンスを示唆し、または保証するものではありません。本レポート内で示す見解は予告なしに変更されることがあり、三田証券株式会社は、本レポート内に含まれる情報及び見解を更新する義務を負うものではありません。三田証券株式会社は、投資家が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。当社が行う情報提供に関しましては、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、将来の結果をお約束するものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの著作権は三田証券株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。本レポートは目論見書その他の募集書面を構成せず、証券の勧誘行為が認められていない国・地域において、いかなる証券についての販売の申し出又は購入の申し出の勧誘を意図するものではありません。本レポートの交付を受けたいかなる者も、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

### 【英語版レポートに関する免責事項】

本レポートは日本語版が正規版であり、英語版レポートは日本語版を英語に翻訳したものです。日本語版と英語版の内容に齟齬がある場合、常に日本語版が優先します。三田証券株式会社は、英語版レポートの内容の正確性、完全性等についていかなる保証をするものではありません。

### 【金融商品取引法における表示事項（手数料及びリスク情報等）】

本レポートの記載の内容に従ってお取引をされる場合、各サービス又は各商品ごとに所定の手数料や諸経費等をお客様にご負担いただく場合があります。また、各サービス又は各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各サービス又は各商品ごとに手数料等、リスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該サービス又は商品等の契約締結前交付書面又はお客様向け資料をよくお読みください。

商号等：三田証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 175 号  
加入協会：日本証券業協会